

お一人様より参加可能！

# 北極

# 120万円台から

地球の頂点に  
ある美しき  
感動の世界



選べる  
**20**  
コース



お一人様より参加可能！

# 南極

# 90万円台から

地球最古の  
雄大な白銀の  
世界を体験



選べる  
**110**  
コース



●日本代理販売

株式会社 **トライウエルインターナショナル**

詳細につきましては下記のHPをご覧ください。

ポーラークルーズ



<https://www.polarcruise.jp> E-mail: [travel@trywell.co.jp](mailto:travel@trywell.co.jp)  
facebook いろいろな情報をご案内

TEL:03-5439-6267 FAX:03-5439-6268

東京都港区芝 4-16-1 W1412  
東京都知事登録旅行業第 3-3882 号 JATA 正会員



画像提供：Quark Expeditions



地球最古の大地を体験

# 南極

## Antarctica



地球上最後の大陸として発見された南極。南極ツアーの魅力は、雪と氷が織なす美しい大自然と、その中で生活する野生動物との出会いです。南極半島をはじめ様々なコースで、ペンギンやアザラシなど、可愛らしくも逞しい動物達と出会えます。さらに、直接南極を体感できるアドベンチャーコースも豊富でシーカヤック、氷上登山、氷上キャンプ、パドリング、クロスカントリースキー等南極の自然を心行くまで楽しめます。また、本当の南極を味わいたい方へ南極点フライトの旅もご用意。



### 南極半島&サウスシェットランド諸島クルーズ 11・12日間

- 1日目** ウシュアエア (アルゼンチン)  
ウシュアエア到着後、各自でホテルへウシュアエアのホテルに集合
- 2日目** ウシュアエア / 乗船日  
世界最南端の街ウシュアエアにて集合時間までご自由にお過ごしください。午後、乗船。
- 3-4日目** ドレーク海峡  
荒い海峡を通過します。どの程度の揺れかは、その日の天候によります。ご心配な方は乗船前に酔い止めの薬とおまじないを！こんな体験も南極だからこそ味わえる楽しい思い出になることでしょう。ドレーク海峡を通過した後、船内ではスタッフの紹介とこれから訪れる南極情報、上陸前のソディアックの乗り方、上陸後の諸注意など、スライドを見ながら説明を受けます。
- 5-9日目** サウスシェットランド諸島&南極半島  
巨大な氷山を避けながら、アデリーペンギンの営巣するポーレット島へ。さらに、ゼンツーペンギンの大コロニーのあるクーバービル島へ。ポート・ロックロイでは、博物館を見学。侵食された氷山がさまざまな表情を見せる不可思議な景観の paradisaic 湾から、巨大氷河の裂け目を進む迫力のルメル海峡を通過。さらに南のピーターマン島までクルージング。
- 10-11日目** ドレーク海峡、ウシュアエア  
ドレーク海峡を通過し、ウシュアエアへ。船内では、今までの旅の思い出を、仲間達と大スクリーンの写真で振り返ります。
- 12日目** ウシュアエア (アルゼンチン)  
朝食後下船。専用バスで空港へ 各自帰国の途へ  
\*11日間コースは、サウスシェットランド諸島&南極半島で1~2日の活動日程が短縮されます。

### フォークランド諸島 (マルビナス) & サウスジョージア島&南極半島 20~23日間

フォークランド諸島とサウスジョージア島を周りながら南極へ向かう19日間~22日間のクルーズです。探検志向の強いクルーズで、できる限り上陸する予定です。ソディアックボートでめぐる素晴らしい景観や野生哺乳動物を見学。さまざまな種類のペンギンやアザラシ、クジラなどにも遭遇する事でしょう。自然の織りなす氷山にも圧巻！シーカヤックやキャンプのオプションツアーも楽しめます。

### 南極点フライト 6・7日間

チリ・プンタアレナスから航空機で南極大陸へ。キャンプ地から南極点への飛行時間は約4~6時間。眼下に広がる、サスツルギと呼ばれる風が織り成す雪の風紋やクレバスの氷原や果てしなく広がる白い世界を堪能いただけます。そしていよいよ南緯90度、地理上の南極点へ。米国基地内での見学では科学者達との交流や施設見学ができます。南極スタンプも良い記念となるでしょう。

### 南極フライ&クルーズ 6~11日間

往復共、航空機を利用(一部例外のコースあり)、船で南極半島周辺をクルーズ！チリのプンタアレナスから南極にあるキングジョージ島まで3時間弱のフライトは、海上を航行する時間が短縮され南極のエッセンスだけが凝縮されたコースです。南極圏を越えるコースもあります。白い大陸のドラマティックな景観と完全なる美しさに酔いしれてしまうのはきっと想像以上でしょう。

### 皇帝ペンギンサファリ 9日間

ウエッデル海に棲息する皇帝ペンギン営巣地で思う存分に観察する旅です。皇帝ペンギンは、身長約1メートル、体重約40kg、ペンギン17種類の中で一番大きなペンギンです。鳥類学者によるレクチャーも開催。皇帝ペンギンの雛も見どころです。愛らしいその姿を真近かにする感動を、味わうことができます。営巣地付近まで航空機を利用します。

\*その他、多数コースがございます。詳しくは、お問い合わせください。

## スピッツベルゲンクルーズ 11日間

**1日目** ヘルシンキ（フィンランド）集合。  
ヘルシンキのエアポートホテルに集合。ヘルシンキ泊。

**2日目** 乗船  
チャーター機でヘルシンキよりロングイヤービーンへ。  
乗船時間まで市内自由散策。夕方に乗船。

**3日目** スパールバル周辺探索  
**アルクフォーネット&プールピnten**  
ロングイヤービーンの北西、対岸を航行。アルクフォーネットは、428 mの高さの岩山の周辺、ツンドラ地帯をハイキング。プールピntenは、スピッツベルゲンの西海岸に位置し、セイウチの保護区を見学。北極アジサシ、北極トウゾクカモメ、イソシギ、ミツコビカモメ、雪ホオジロ、トナカイなどが生息しています。

**スマーレンバーグ**  
スピッツベルゲンで最も景観が美しいと言われるマグダーレンフィヨルドを通過し、スマーレンバーグへ。上陸後、ハイキングや捕鯨工場の跡地見学。



**アルケフィレット**  
船は島の北東側、ヒンロベン海峡に入っていきます。多数の野鳥が生息する崖のあるアルケフィレット付近を巡ります。

**モナコ氷河（リーデフィヨルド）・ラウドフィヨルド**  
ソディアックポートで入りくんだフィヨルドや自然の織りなす氷山を間近でクルージング。

**10日目** 帰港地 ロングイヤービーン着。  
チャーター機にてロングイヤービーンよりヘルシンキへ。

**11日目** 朝食後解散。各自帰国の途へ。



## スピッツベルゲン、グリーンランド&アイスランド 15日間



スパールバル諸島にある一番大きな島、スピッツベルゲンから東グリーンランドを航行し、アイスランドのレイキャビックまでの三島を巡るよくばりコースです。セイウチの自然保護区を見学したり、船上では鳥類学者や氷河学者、生物学者によるレクチャーも楽しめます。

## 北極圏と周辺の島々を巡るコース



グリーンランドと北極圏の島々（フランツヨセフ、ノバヤゼムリヤ、エルスメア島、アクセルハイバーク島など）また、その周辺（ニューファンドランド）などを探索するコースがあります。ホームページでもご案内がないコースとなりますので、お問合せください。



地球の頂点にある美しき感動の世界

# 北極

## Arctic

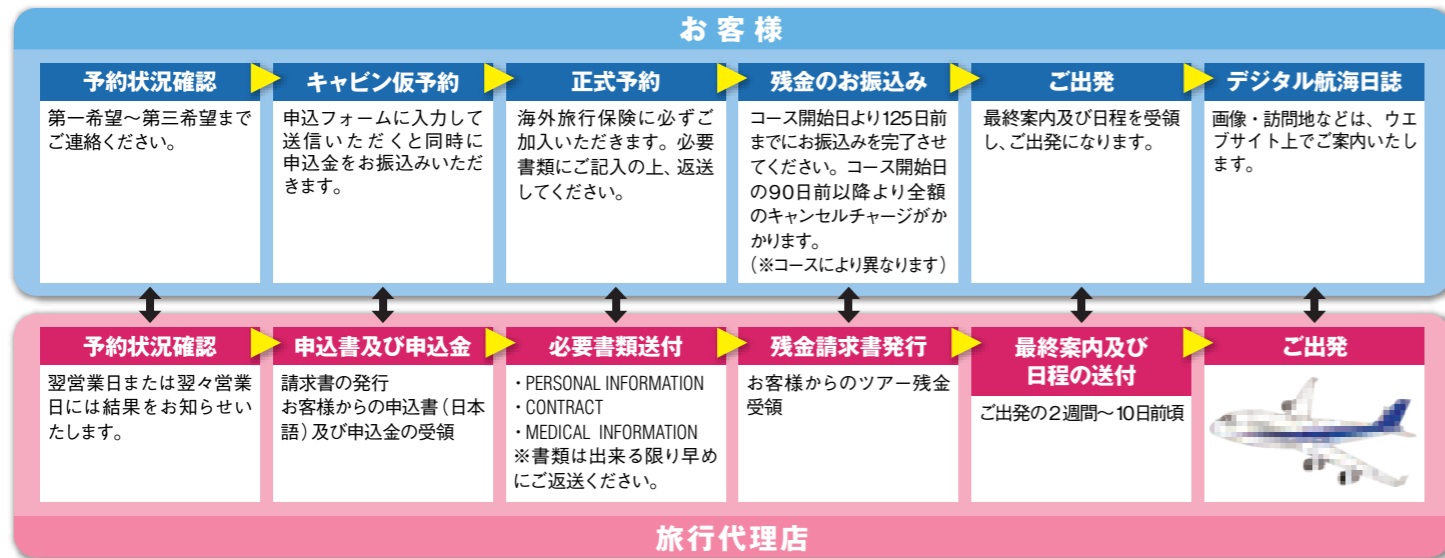


巨大な冰山や美しいオーロラなど、  
壮大なスケールの大自然を持つ北極。  
進むことが困難だった北方奥地への旅が  
温暖化による氷の融解が進んだことで可能になりました。  
北極に生息する珍しい野生動物との出会いも旅の魅力の一つです。  
白くまやセイウチ、海鳥を始め、イッカクや白ウサギなど  
多くの動植物と出会えるかもしれません。  
また北極の先住民、イヌイットの歴史や文化に触れたり、  
探検家が残した足跡を辿り、  
人間の持つ底力を感じることもできます。



# 旅行にあたって

## 極地旅行のお申込みの流れ



## 気候

気候が穏やかなベストシーズンに訪れます。沿岸地方の平均気温は、0度前後です。しかし、太陽が照っていても、急に嵐になり、冷たい風が吹きつけ、雪が舞うこともあります。急激な天候の変化に対応できるように準備しておいてください。

## 準備するもの \*南極クルーズ(各コース)/北極圏クルーズ参加コース向け

### 服装

動きやすいアウトドア用の服装など、風を通さない素材で防水加工してあるカジュアルな服装をご用意ください。身体にぴったりした衣服はお薦めできません。ウール、シルク、また、フリースなど新製品の合成ファイバーの素材の衣服なら、綿製よりも暖かさが保てます。衣服を重ね着するようにしてください。

**ゴム長靴 & 防寒服は無料で貸し出しいたします(コースにより異なります)**

### 帽子とマフラー

耳を覆うような暖かいウールの帽子などをご用意ください。同様にマフラー、スカーフ、その他の顔を保護するようなフェイスウォーマー、ネックウォーマーなども役立ちます。

### パーカー

風を遮るたっぷりとした大きさのパーカーで、目立つような明るい色の防風・防水のパーカー又はレインウェアをご用意下さい。

### 手袋

手の暖かさと乾燥を保つため、少なくとも2組の手袋をご用意ください。下に薄手のポリプロピレンの手袋を重ねてはめればさらに暖かさが増します。1つが濡れたり、失くったりした場合に備えて、もう一組の手袋をご用意するとよいでしょう。

### ゴム長靴

各コースには、ゴム長靴が必需品です。ツアー期間中無料で貸し出し致します。お客さまのサイズに合った長靴をご用意致しますので、長靴のサイズをお知らせ下さい。

### 役立つグッズ類

- 頑丈で、軽量、防水のバックパックかデイバック、あるいは、ビニール製のバッグか防水性の小型バッグがついたバックパック
- 紫外線防止のサングラス
- 水着・極地での水浴び用としてご持参すると良いでしょう!
- 野生動物観察のための双眼鏡
- カメラ、予備のバッテリー、必要と思われる量の2倍の量のフィルム
- デジタルカメラ用のディスクやメモリーカードなど
- 水筒 ● カイロ

- 登山またはスキー用ストック
- 顔、唇、手に保護用のUVクリーム
- コンタクトレンズを使用しているも、予備のメガネ
- フィルムやカメラを入れるジッパー付きのビニールバッグ
- 220V/110Vのアダプタープラグ・セット付きのコンバータ
- 環境に優しい石鹸
- 処方薬、腹痛やアレルギー、頭痛などの市販薬を入れたメディカルキット



### 上着

ウール、ニット、ファイバー素材のミッドレイヤーや中厚のフリースの上着、それに重ね着としてウインドシェルなどをご用意ください。

### 下着

軽くかさばらずさらに身体を温めてくれるシルクか化繊の下着をご用意ください。

### パンツ/ズボン

ナイロン・コーティングか塩水に耐久性のあるGORE-TEXなどの防水性のパンツ/ズボンをご用意ください。GORE-TEXや同様の繊維のパンツ/ズボンは、むれることなく風や水を防ぐのに最適です。雨具とGORE-TEX製品は、ほとんどのアウトドア用品店で購入することができます。保温と乾燥のため、厚手のタイツや足首までの下着の上にジーンズをはいて、その上に防水性のパンツをはくとよいでしょう。防水性のパンツは、いつもよりも少し大きめのものがよいでしょう。防水性のパンツ/ズボンに加えて、保温性に優れたスキーパンツでも良いでしょう。スキーパンツを持っていない場合は、頑丈で保温性の高いパンツ/ズボンで、ジーンズ、スウェットパンツ、コーデュロイのパンツなどと重ね着のものををご用意ください。

靴下は、2枚重ねで長靴をはくとさらに保温が高まります。薄いシルクか化繊の靴下の上に履く暖かいウールか綿の靴下をご用意ください。少なくとも数組の靴下をご用意ください。

## Q & A 極地クルーズ用

### Q 参加するにあたって体が丈夫でなければならぬのでしょうか?

一般に健康体であれば、どなたでも参加できます。船がベースの旅ですから体力を必要とは致しません。一人でソディアックボートを乗り降りできることが最低条件です。

### Q 船内には医者がいるのですか? もし、航海中に病気になったらどうなるのでしょうか?

船内には医者が乗船しています。緊急救命のスペシャリストです。船内には小さな医務室があります。緊急の場合は、ヘリコプターをチャーターするのかなりの費用がかかりますので、必ず海外旅行傷害保険(治療・救済費用付)にご加入ください。また、常備薬なども多めに持ちください。

### Q 船は、快適ですか?

はい。豪華ではありませんが、アメニティも充実しておりますし、図書室、レクチャールーム、バー、ラウンジ、ダイニングルーム、小さな医務室なども整っています。また、大きなオープンデッキもあります。



### Q どれほど寒いのでしょうか?

これまで経験した南極半島での最低温度は-15°Cでした。風の強さと天候によって、体感温度はもっと下がります。最高で10°Cぐらいです。思った程、寒くないでしょう。

### Q 食事はいかがですか?

船内における食事の質とバラエティの豊かさは、ツアークルーズの楽しみのひとつです。経験豊かなシェフが国際色豊かな食材を使ってもてなしてくれます。肉が食べられない場合でも、様々な種類の野菜、パスタ、穀物、果物をご用意させていただきます。朝食は、ビュッフェスタイルとなりますが、昼食・夕食はフルコースで、ベジタリアンコースもご用意できます。



### Q 航海中は、どのくらいの揺れがあるのですか?

予測するのは難しいですね。1等航海士は常に最悪に備えベストを尽くします。南極クルーズでは、航海中にいくつかの通過点で揺れを感じますが、どのくらいの揺れ、長さを予測することは出来ませんので、必ず船酔い予防の薬を指示医からもらってきてください。健康体であれば、十分に耐えうる揺れです。

### Q このクルーズは何歳ぐらいの人達が乗っているのですか? 又彼らはどのような人達でしょうか?

さまざまな年齢層です。20歳から80歳代まで幅広くいらっしゃいます。世界中を旅した人達、そして世界中から自立した人達がこの極地クルーズに惹かれて参加します。特別に強い興味、魅力があるのでしょう。このクルーズを体験すると、今までに味わったことのない感動に酔いしれること間違いなしです。

### Q スタッフはどのような人達ですか?

全員経験豊かな人達ばかりです。極地専門のナチュラルリスト、歴史家、生物学者、地質学者など男女問わず大勢います。

### Q 船の中のドレスアップは必要ですか?

いいえ、必要ありません。ラフでカジュアルな格好で結構です。



### Q 船が氷河にぶつかるなどの危険はありませんか?

ご心配ありません。船のナビゲーション・システムは、かなり離れた場所からでも氷山を感知することが出来ます。船長は必要に応じて船の針路を変更します。又、現地の海、氷、天候の状況によって、船の速度と方向を常に調節します。

### Q 上陸する場合、どのくらいの時間を過ごせますか?

これは、あくまで天候によりますが、3時間ぐらいでしょうか。時間、場所、距離など考慮して、探検リーダーがいつ頃、何時間くらい上陸できるかを決定します。日によっては数回の上陸もありえます。

## ご注意 & ご案内 (極地クルーズ用/ポラーラティチュード社の場合)

各主催会社により条件は異なります。

### ● ご予約とお支払い

正式予約には、クルーズ料金の20%の予約金が必要となります。残金のお支払いは、コース開始日の120日前までに済ませてください。キャンセルと払い戻しキャンセルをなさる場合は必ず書面でご通知下さい。出発日の181日前までのキャンセルは、お一人様当たりUS\$1,250 180日~121日前までのキャンセルは、予約金及び必要経費(US\$250)を差し引いた上で、払い戻しを致します。コース開始日から120日前以降のキャンセルは、旅行費用(全額)も全て払い戻されませんので、ご注意ください。何らかの理由で、旅行を最後まで完了できなかった場合も、払い戻しは致しません。ヘリコプターや航空機のフライト時間も含め、プログラムに参加なさらない場合でも、その分の払い戻しはいたしません。ヘリコプターや航空機は、船長や探検隊長の判断で使用が決定されます。

### ● 旅程

旅程は、船長の判断によって変更される可能性があります。この旅は、地球の遠隔地への航海であり、気象条件・停泊の可能性・政治状況、その他船の管理できない状況が発生した場合、参加者に相談することなく旅程を変更する場合があります。常に旅客第一とし、船舶の安全性を考慮して判断されるものです。このような不可抗力による旅程の変更の場合でも、払い戻しなどの権利はありません。尚、使用するヘリコプターや航空機の機種やモデルに関して何ら特定していません。

### ● 旅行代金

航海料金は、パンフレット印刷時の料金表と為替レートを基準としており、出発前に変更になる可能性があります。ご予約前にご確認下さい。**すべてのコースは、現地発着となります。日本発着の航空券代は含まれません。**

### ● 責任 ※重要な情報ですので、よくお読み下さい。(ポラーラティチュード社一部規約)

ツアーの予約のための予約金一部支払いはまたは全額支払は、本条件書の条項に同意したことみなされます。ポラーラティチュード社(PL)は、本船による航海の総合販売代理店であり、それに従った可能な管理を実施します。しかし、PL、及びその子会社と関連代理店は、ツアーを実施するために使用する、航空機、ヘリコプター、自動車、自転車、ボート、車両、ホテル、運送業者、その他の輸送機関の所有権、整備、使用、操作、制御についていかなる理由があっても責任を負わないものとします。ツアー中の病気、個人的な負債または死亡に起因する資産の喪失または損傷、またはその他のいかなる損傷に対しても責任を負わないものとします。又、PLが代理店としてのみ業務を行っている事業の所有者、運営者、公共輸送機関がツアー内容に基づいて提供する輸送手段やその他のサービスに関して、ツアー中に発生した不履行または遅延、またはその他の変更、行為、省略がその理由であるなしに関わらず、いかなる理由であっても当社は賠償責任を負うことはありません。PLは、理由が何であれ、割戻し金も払い戻し金も支払うことなく、もし必要であれば旅客から追加料金を徴収し、事前通知なく旅程の一部を変更または省略したり、予約、旅行内容、輸送手段を変更する権利(自由裁量)を保有しています。また、PLは、出発前に旅行をキャンセルする権利を保有しております。この場合、お支払いいただいた料金は払い戻されませんが、当社にそれ以上の責任は無いものとします。PLは、出発地、目的地、あるいは通過地点の国々での戦争、反乱、暴動その他の市民蜂起や軍隊の行為によって発生した負債(結果的に死亡に至るかどうかに関わらず)や資産の損傷に対して責任は持たないものとします。荷物に関する責任は、すべて所有者が持つものとします。運輸会社が使用している旅客契約書(発行されていた場合は、運輸会社と、それらのツアーの購入者または運賃支払者との間の契約となります)。

チケットを受領することで、旅客はその契約条件に同意したことみなされます。予約金を送金することによって、旅客は自分自身、あるいは、その他の旅客に対して危害をもたらす可能性のある精神的、肉体的、あるいはその他の条件または障害が無いことを証明することとなります。PLは、いつでも参加申込者をツアーのメンバーから外す権利を保有しています。Polar Latitudes (USA) <https://polar-latitudes.com>

※(株)トライウエルインターナショナルは、日本におけるポラーラティチュード社の取次旅行社であり、クルーズの申込みにあたっての旅行契約はお客様とポラーラティチュード社との間で締結されます。※その他、海外主催会社の条件書に準じます。詳細は別途お渡しする書類をご参照下さい。

### <注意事項>

- 1) コース開始日の120日前より全額のお支払いが完了します。
- 2) 自己責任でのお申込みとなります。
- 3) 海外旅行保険(治療・救済費用含む)に必ずご加入いただきます。
- 4) 期日までの支払いを必ず守ってください。
- 5) キャンセルの場合は、必ず書面でご通知下さい。
- 6) 記載クルーズ料金は、予告無しに変更となる場合もございます。
- 7) クルーズ旅行契約は、お客様と海外主催会社との間で締結されます。